

マクロ経済概況・月報（2019年12月）

在ザンビア大
経済・開発協力班

1. 主要経済ニュース

- 1. ザンビア政府、外国人投資家に株式の売却促進を要請（Times of Zambia, 2日）**
ザンビア財務大臣は、ザンビアで事業を行っている外国人投資家は、ルサカ証券取引所の上場を通じて、一定割合の株式を現地投資家に売却すべきであると述べた。同大臣は、企業の株式をザンビア人が一部所有することは企業の持続可能性を担保するとともに、ザンビア国民に力を与える方法であると発言した。
- 2. ウィナ副大統領、スウェーデンによる公的現金給付支援の再開を確信（Times of Zambia, 5日）**
ウィナ副大統領は、12月4日、ハルトガード駐ザンビア・スウェーデン大使が同副大統領を表敬した際、スウェーデン政府に対し、公的現金給付（SCT：Social Cash Transfer）への資金提供を再開するよう要請した。同大統領は、昨今のスウェーデン政府による同分野への資金提供の撤回に懸念を表するとともに、ザンビア政府は、公的現金給付事業の運営に係るあらゆる不正行為を抑制すべく、被疑者に対する法的措置を開始したと述べた。
- 3. ザンビア中央銀行、インフレ抑制のため農業を強化（Times of Zambia, 9日）**
ザンビア中央銀行（BOZ: Bank of Zambia）は、国内の農業生産が改善すれば、当地のインフレ率は中長期的に目標範囲の6～8%の範囲内に低下すると予測した。BOZのカリヤリヤ（Denny Kalyalya）総裁は、今回の農業シーズンにおける降雨量の増加予測は、農業セクターの不況を改善する希望となると述べた。現在、ザンビア産業界の生産性は、長期間に及び停電の影響を受け減少傾向にある。
- 4. 2019年、鉱山業界は60万トンの銅を産出（Daily Mail, 12日）**
2019年、ザンビアの鉱山業界は、66万7173トンの銅を産出した。2019年の産出量は、2018年の74万1560トンと比較し、7万3387トン低い数値となった。ザンビア鉱山会議所（ZCM: Zambia Chamber of Mines）のマテヨ代表は、上記の銅産出量予測の下方修正は、コンゴ民主共和国からの総輸入量が2018年の1億米ドルから2019年に1月に0ドルとなったことに起因しており、必要な修正であったと説明した。
- 5. シクワ・エネルギー大臣、「南アフリカとの電力取引は正常」（Daily Mail, 14日）**
シクワ・エネルギー大臣は、南アフリカの Eskom（Eskom）社は2,700万米ドルのザンビア・南アフリカ間の電力輸入契約が満了するまで、ザンビアへの電力供給を予定通り継続すると述べた。同大臣は、議会にて野党リーダーであるムウィンブ国家開発統一党（UPND）議員からの、南アフリカが深刻な電力危機に見舞われるなか Eskom 社との電力協定は履行されるのかという質問に対し、上記回答を行った。
- 6. ザンビア政府、温室効果ガス排出量削減に500億米ドルの資金提供を要求（Daily Mail, 15日）**
国家開発計画省は、スペインのマドリッドで開催中の国連気候変動会議（COP25）にて、各国派遣団に対し、2030年までにザンビア国内の温室効果ガス排出量削減を目指すイニシアチブの実施に、約500億米ドルの資金提供を要請した。同省は、ザンビアは温室効果ガス排出量の削減を目指した野心的な「国別貢献案（NDC：Nationally Determined Contribution）」を策定したと述べた。
- 7. マリファナが合法化（Daily Mail, 17日）**
議会において、大麻の栽培が輸出や医療目的に限り合法化された。シリア（Dora Siliya）政府報道官は、16日に発表された声明の中で、議会において経済及び医療目的の大麻の加工・輸出を承認したことを確認した。内閣は保健省に対し、危険薬物法（Dangerous Drugs Act）に基づく医療目的の大麻栽培、加工、輸出の許可証発行の各種調整を実施するよう指示した。
- 8. ザンビア歳入庁、デジタル納税スタンプの導入を計画（Daily Nation, 23日）**
ザンビア歳入庁（ZRA：Zambia Revenue Authority）は、2020年に、アルコール類や清涼飲料水といった消費税徴収可能な商品のコンプライアンスを強化するため、デジタル納税スタンプ（DTS：Digital Tax Stamp）を導入予定である。シカリンダ（Topsy Sikalinda）ZRA企業・通信担当マネージャーは、DTSの導入は2019～2021年の企業戦略計画（Corporate Strategic Plan）で予定された技術革新事業の一環であると述べた。

2. 主要マクロ経済指標

マクロ経済指標	2018年	2019年
1. 人口（百万人）	17.6	18.1 (est)
2. 人口増加率（%）	2.9	2.84 (est)
3. 失業率（%）	11.5	11.4
4. 平均寿命（男/女）	51.4/54.7 (est)	-
5. GDP（百万米ドル）*1	26,720	23,620 (est)
6. GDP成長率（%）	3.8	2.0
7. 一人当たりGNI（米ドル）	1,430	-
8. インフレ率（%）	7.9 (Dec)	11.7 (Dec)
9. 消費者物価指数（2009年=100）	216.99 (Dec)	242.42 (Dec)
10. 貿易収支（百万米ドル）	-438.39	42.03 ²
11. 対日貿易収支（百万米ドル）	109.86	97.2 ³
12. 輸出（総額、百万米ドル）	9,059.36	6,697.10 ²
13. 対日輸出（百万米ドル）	168.3	138.82 ³
14. 輸入（総額、百万米ドル）	9,497.75	6,655.06 ²
15. 対日輸入（百万米ドル）	58.44	41.62 ³
16. 経常収支（百万米ドル）	-342	-1,117 (est)
17. 対外直接投資（百万米ドル）	5,048	-
18. 対内直接投資（百万米ドル）	25,777	-
19. 金・外貨準備高（百万米ドル）	1,590 (est)	1,405 (Jul)
20. 対外債務残高（百万米ドル）	10,050 (Dec)	10,560 (Sep)
21. 為替レート（対米ドル）	10.45ZMW	14.38ZMW (Dec)
22. 主要政策金利（現行、年利%）	9.75 (Nov)	11.50 (Nov)

3. 貿易統計

・輸出

1. 輸出相手国割合（2019年11月）

- 1位：スイス 38.9%
- 2位：中国 18.3%
- 3位：コンゴ(民) 11.6%
- 4位：シンガポール 8.7%
- 5位：南アフリカ 8.2%
- その他 14.3%

2. 主要輸出品目

電解精錬用の銅陽極/エレクトロウォン銅陰極
粗銅/硫酸/発煙硫酸/セメント/甘蔗糖

・輸入

1. 輸入相手国割合（2019年11月）

- 1位：南アフリカ 29.3%
- 2位：中国 16.1%
- 3位：アラブ首長国連邦 10.1%
- 4位：日本 9.1%
- 5位：インド 4.1%
- その他 31.3%

2. 主要輸入品目

石油/内燃機関用燃料/軽油/硫黄/医薬品

*1 GDP at market prices (Current USD)

*2 2019年1月から11月までの貿易額。1USD=12.78ZMW（2019年11月までのザンビア中央銀行為替相場月平均を用いて換算）

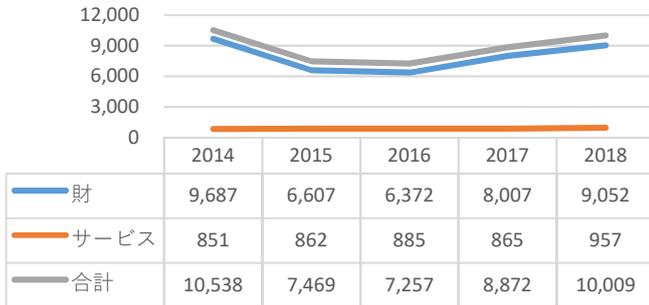
*3 2019年1月から11月までの貿易額。1USD=109.6円（2019年11月までの日銀基準外国為替相場月平均を用いて換算）

<出典> 1, 2, 5, 16, 19: EIU Country Report/4: The World Factbook (CIA) / 3, 8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) / 6, 20: Ministry of Finance / 7: World Bank / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: IMF / 21, 22: Bank of Zambia

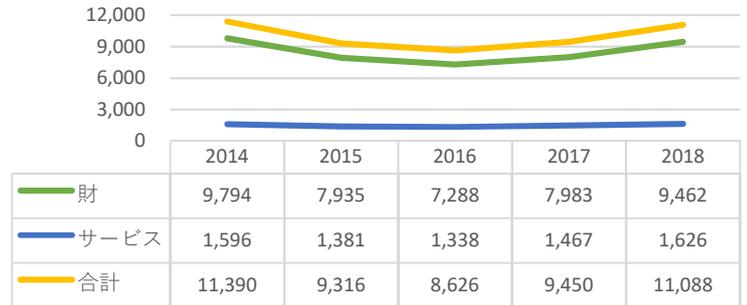
4. 今月のトピック（貿易）

- ・輸出額及び輸出入ともに増加傾向にあり、貿易の90%以上は財取引（モノの売買）である。
- ・輸出先の過半数をスイス及び中国が占め（日本：全体の0.3%）、主要品目は銅・コバルトである。
- ・輸入額の過半数を南ア、コンゴ（民）及び中国が占め（日本：全体の1.8%）、主要品目は燃料や銅精製用素材である。

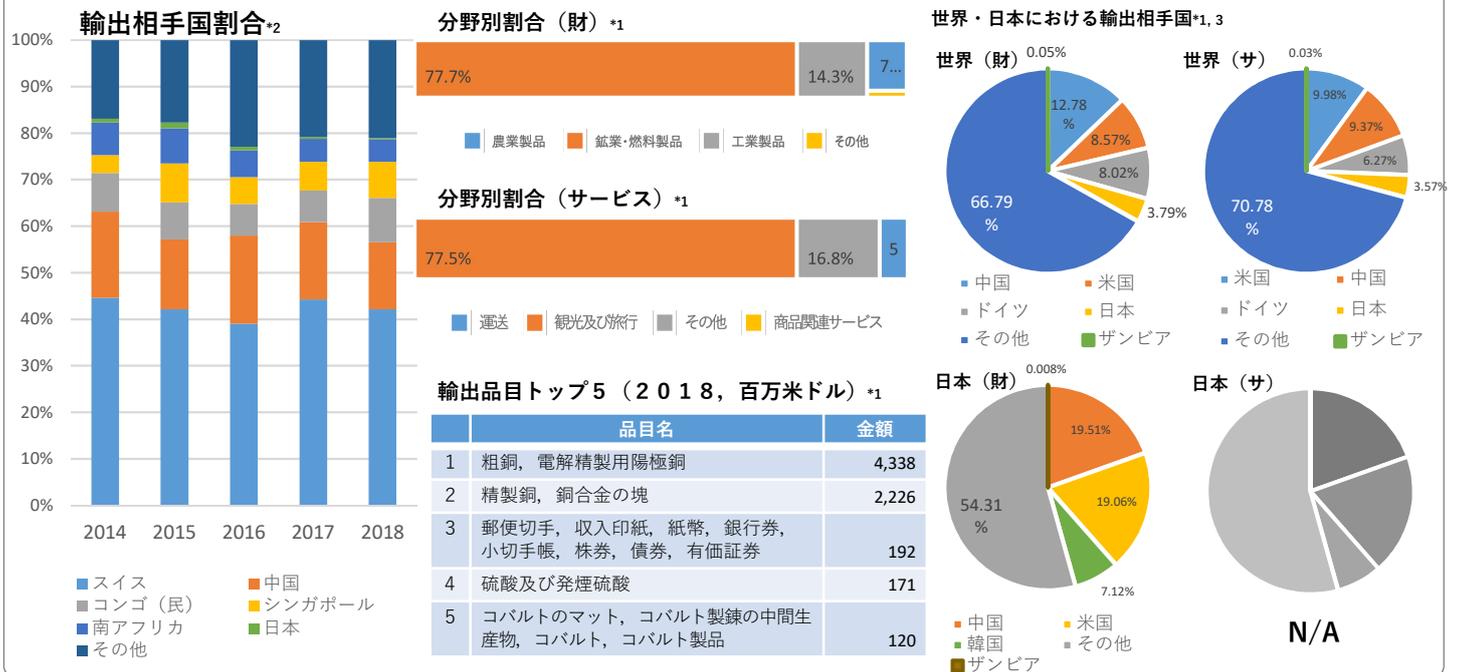
・輸出額推移（百万米ドル）^{*1}



・輸入額推移（百万米ドル）^{*1}



・輸出



・輸入

